

みずほCustomer Desk Report 2016/12/22号(As of 2016/12/21)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	117.96
TKY 9:00AM	117.81	1.0391	122.46	1.0289	GBP/USD	1.2365
SYD-NY High	118.06	1.0451	122.84	1.0294	AUD/USD	0.7280
SYD-NY Low	117.11	1.0383	122.08	1.0228		0.7235
NY 5:00 PM	117.56	1.0423	122.55	1.0268		0.7238
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.835/11.635		Δ25RR	0.970	Yen Call Over	
NY DOW	19,941.96	▲ 32.66	債券市場	日本2年債	-0.1800	0.8bp
NASDAQ	5,471.43	▲ 12.51		日本10年債	0.0610	▲ 1.0bp
S&P	2,265.18	▲ 5.58		米国2年債	1.1879	▲ 2.8bp
日経平均	19,444.49	▲ 50.04		米国5年債	2.0187	▲ 2.0bp
TOPIX	1,544.94	▲ 7.42		米国10年債	2.5348	▲ 2.4bp
シカゴ日経先物	19,470	▲ 125.00		独10年債	0.2470	▲ 2.2bp
ロンドンFT	7,041.42	▲ 2.54		英10年債	1.3930	▲ 1.4bp
DAX	11,468.64	3.90		豪10年債	2.8220	▲ 2.3bp
ハンセン指数	21,809.80	80.74	為替市況	USD/CNH	6.9306	▲ 0.0084
上海総合	3,137.43	34.55		ドルインデックス	103.02	▲ 0.27
USDJPY 3M Vol	12.43	▲ 0.15%	商品市況	CRB指数	190.781	0.21
USDJPY 6M Vol	12.51	▲ 0.10%		NY金	1,133.20	▲ 0.40
EURJPY 3M Vol	11.83	▲ 0.22%		WTI	52.49	▲ 0.81
EURJPY 6M Vol	13.44	▲ 0.20%		Dubai Spot	52.33	0.52

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月21日	8:30	豪 ウェストバック景気先行指数(前月比)	11月 0.02%	-
	13:30	日 全産業活動指数(前月比)	10月 0.2%	0.1%
	21:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	2.5%
12月22日	0:00	欧 消費者信頼感・1次速報	12月 -5.1	-6.0
	0:00	米 中古住宅販売件数	11月 5.61M	5.50M

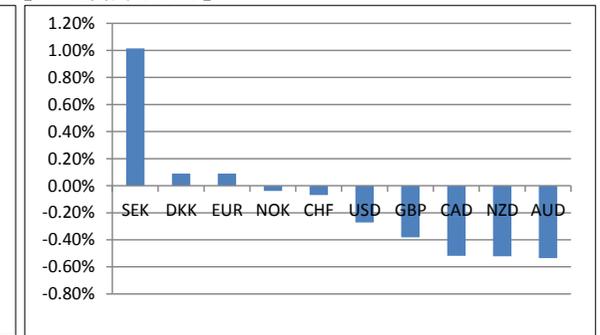
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月22日	8:50	日 対内・対外証券投資	-	-
	22:30	米 GDP・確報値(年率/前期比)	第3Q 3.3%	3.2%
	22:30	米 個人消費	第3Q 2.8%	2.8%
	22:30	米 コアPCE(前期比)	第3Q 1.7%	1.7%
	22:30	米 耐久財受注/除輸送用機器(前月比)・速報値	11月 -4.8%/0.2%	4.6%/0.8%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	-	257K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	117.20-118.00	1.0380-1.0460	122.00-123.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場ドル円相場は、117円台で値の荒い展開となった。東京時間朝方は、堅調な株式市場を背景にドル円は底堅く推移し、一時118円台へ上昇。しかし、その後株価が反落した事や米金利の軟調推移を受け117円台半ばまで下落した。海外時間に入ると、東京時間の流れを引継ぎ117円台前半まで下落する局面があったものの、発表された11月の米中古住宅販売件数が市場予想に反して小幅に増加すると、ドル円は再び117円台後半へ反発。その後は、上値の重い中117円台半ばまで下落してもみ合った。本日のドル円相場は、引き続き117円台のレンジ推移を予想する。クリスマス休暇前に市場参加者が少ない中、特段目立った材料もなく、実需中心の動きに乏しい展開となるであろう。

東京	東京時間のドル円は117.81レベルでオープン。仲値にかけては実需勢のドル買い等から118.06まで上昇したが、この水準から一段と上値を追う展開とはならずすぐに117円台後半まで戻された。その後、前日比プラス圏で推移していた日経平均株価がマイクス圏まで沈むとドル円もつれ安となり、一時117.42まで下落。その後も目立った材料がない中、日経平均株価の動きにつられる展開が続き、結局117.60レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間の為替市場はクリスマス休暇前に全般的に薄商い、ドル円は117円台半ばから前半まで緩む展開となった。朝方は117.60レベルでオープン。全般的なドル安の流れや欧州株の軟調推移を背景にクロス円の上値の重さが意識される中、ドル円はやや方向感乏しく緩やかに下落する展開となり、117.26レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.2374レベルでオープン。下落1.2324まで下落するも、その後はドル売りの流れにより再び1.23台後半まで値を戻し、1.2364レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	クリスマス休暇前にした利益確定のドル売りなどが散見される中、本邦・欧州株の軟調推移を背景にドル円は118.06から安値117.11まで下落し、117.26レベルでNYオープン。朝方発表された11月中旬中古住宅販売件数が市場予想を上回る良好な結果となると、ドル買いが強まり117円台半ばまで上昇。その後はロンドン市場のドル買い需要もあり、ドル円は117.87まで上昇。しかし、週間DOE米国原油在庫にて予想以上の積み増しが明らかとなったことで、WTI原油が下落し、米長期金利も低下したことからドル円は上値重く推移した。午後にかけては、特段目立った材料がない中、クリスマス休暇前のポジション調整もあり積極的な取引は控えられ、117.48まで下落し、結局117.56レベルでクロス。ユーロドルは1.0419レベルでNYオープン。欧州地域のテロ事件による地政学リスクの高まりを意識したユーロ売りが一巡する中、ユーロドルは高値1.0451まで上昇。しかし、ロンドン市場にかけてのドル買い需要や、大手伊銀行の年内増資完了が失敗に終わる可能性が高まったとの報道などもあり、反落。その後は1.0430付近での狭い範囲での推移となり、結局1.0423レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:坂本・鶴田